

2016. 7. 22 バースセンターで最少(1984g)のベビー産みました。

たまたまの上で自然分娩するのが希望で、こちらを選択しました。

(1人、2人目は3500g超えて、促進剤を打ったので)

でも子供の成長が良くなり、結局やうやう分娩で早く産みました。

自分の希望通りいかなかった、少し残念でしたが、でも第一は母子共に無事に出産!!  
だと思えば、残念な気持ちも吹飛びました。

22日当日、超最速分娩で、あわてふためいていた3人の旦那産師さん(笑)  
エコーで2300gだったのか、2000gなくて、心配でしたが先生が「元気だから大丈夫だよ」と言ってくれた。不安でいっぱいだった気持ちが、五体満足元気に産まれてきてくれた

感謝の気持ちでいっぱいになり、涙がホロホロでました。  
早めの分娩を遂げしてくれた先生、大谷さんに感謝です。早産で誰と立会えなくて  
お母様も、一緒に産を乗り越えてくれた産後立ち会、してくれた眞田さんか藤さん山本さんに  
感謝。お話しごはんと楽しいお話しで入院生活をenjoyさせてくれた斎藤夫人。

花火大会の日、ハルコニーにイスをセッティングしてくれた優しい事務長。  
そして入院の甫、不安や相談を100%解決してくださったスタッフのみなさん。

本当におはあちゃんの小腹の予感、あ、たか、ハースセンター「女が可愛」。  
3人来、こちらでうめたか、たな。4日目?!がある時はまたお世話になります。

ちよくちよく遊ばす。ハースセンターのみなさん、大好きです。韓国のことわざ「小さくてもとがら」の予感、小さくても1100gで元気いっっぱいの子に育てます!!!

Rさん ^^